

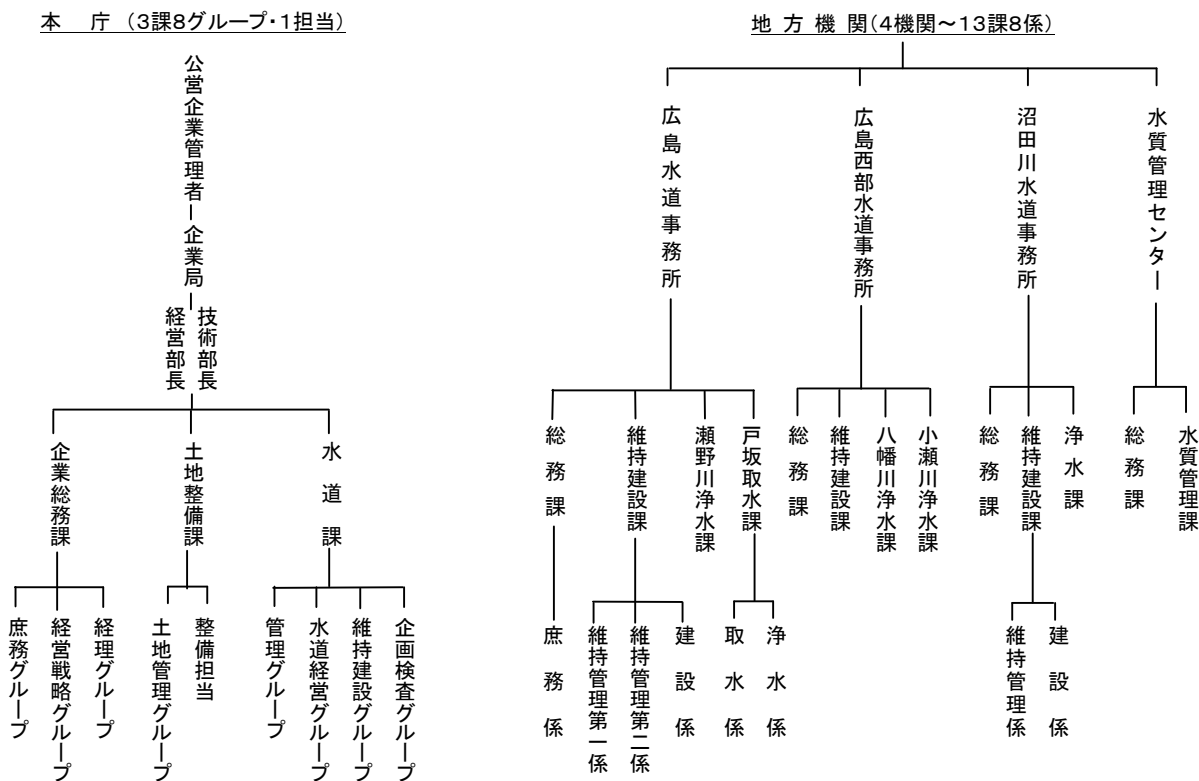
平成 23 年度企業局の概要

1	企業局の行政組織	1
2	平成 23 年度当初予算の概要	2
3	主要事業	
(1)	県営水道送水ルート強化整備事業	3
(2)	水道事業「公公民」連携推進事業	5

1 企業局の行政組織

(平成23年4月1日現在)

(1) 組織図



(2) 職員現員表

(単位：人)

区分	現員							派遣 出向	職員 総数	備考
	事務	行政職								
		技術					技術職			
	土木	電気	機械	化学	衛生	計				
本庁	企業総務課	17	1				1		18	
	土地整備課	6	3				3		9	
	水道課	9	5	5	2	1	13		22	
	小計	32	9	5	2	1	17		49	
地方 機関	広島水道事務所	7	14	17	2		33		40	
	広島西部水道事務所	3	4	12	1	3	20		23	
	沼田川水道事務所	4	6	8			15	1	19	
	水質管理センター					5	5		5	
	小計	14	24	37	3	8	1	73		87
合計	46	33	42	5	9	1	90		136	

※ 公営企業管理者は除く。

※ 企業総務課には、経営部長及び技術部長を含む。

職員数（現員）の推移

年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
企業局職員数(人)	201	182	174	175	158	157	153	146	140	136

2 平成23年度当初予算の概要

(単位：千円，%)

区 分	平成22年度 当初予算額A	平成23年度 当初予算額B	前年度当初比較		備 考		
			増 減 B-A	伸率 B/A			
企 業	工業用水道 事業会計	収益的支出	2,588,414	2,655,668	67,254	102.6	
		資本的支出	1,399,004	1,580,972	181,968	113.0	企業債償還金の増 H22: 488百万円 H23: 658百万円
		うち建設工事費	907,762	920,045	12,283	101.4	
		計	3,987,418	4,236,640	249,222	106.3	
業	土地造成 事業会計	収益的支出	4,856,078	4,721,564	△ 134,514	97.2	
		資本的支出	2,766,520	11,415,040	8,648,520	412.6	企業債償還金の増 H22: 2,617百万円 H23: 11,315百万円
		うち土地造成費	150,000	100,000	△ 50,000	66.7	
		計	7,622,598	16,136,604	8,514,006	211.7	
会	水道用水供 給事業会計	収益的支出	9,386,213	9,115,888	△ 270,325	97.1	
		資本的支出	8,172,233	7,015,157	△ 1,157,076	85.8	
		うち建設工事費	5,248,059	3,506,255	△ 1,741,804	66.8	西瀬戸ライクイン整備の終了 による減 H22: 1,330百万円
		計	17,558,446	16,131,045	△ 1,427,401	91.9	
計	合 計	収益的支出	16,830,705	16,493,120	△ 337,585	98.0	
		資本的支出	12,337,757	20,011,169	7,673,412	162.2	
		うち建設工事費	6,305,821	4,526,300	△ 1,779,521	71.8	
		計	29,168,462	36,504,289	7,335,827	125.1	
一般会計	土木費	634,416	317,152	△ 317,264	50.0		
総合計		29,802,878	36,821,441	7,018,563	123.5		

3 主要事業

(1) 県営水道送水ルート強化整備事業

ア 目的

平成 18 年 8 月に発生した送水トンネル崩落事故（戸坂系 6 号トンネル）を踏まえ、「広島県営水道の送水のあり方基本計画」（平成 21 年 3 月策定）に基づく県営水道送水ルート強化整備事業を実施し、災害・事故等に強い供給体制を構築する。

イ 事業内容

(単位：千円)

区 分		内 容	予算額
用水供給事業 広島水道	高陽系・戸坂系連絡管	・連絡管立坑工事 ・瀬野川浄水場内配管工事 ・用地補償 等	708,660
	Ⅱ期トンネル (海田・呉トンネル)	・基本設計 ・測量業務 ・地質調査 等	137,164
用水供給事業 沼田川水道	竜泉寺ダム未利用水源 取水施設	・導水管布設工事 ・取水ポンプ設備工事 ・西藤取水場建物補強工事 等	239,327
計			1,085,151 (債務 721,600)

【参考 全体事業費・整備期間】

事業	新たに整備する連絡管等	概算 事業費 (億円)	整備期間						
			H21	H22	H23	H24	H25	H26	~H30
広島	高陽系・戸坂系連絡管	25.7	調査設計	工事					
	広島用水・海田町連絡管	0.3	調査設計	工事					
	Ⅱ期トンネル（海田・呉トンネル）	179.6		概略設計	基本設計				
西部	西部用水・大竹市連絡管	0.4	調査設計	工事					
沼田川	沼田川用水・福山市連絡管	0.4	調査設計	工事					
	竜泉寺ダム未利用水源取水施設	7.5	調査設計	工事					
計		213.9							

(2) 水道事業「公公民」連携推進事業

ア 目的

広島県営水道ビジョン（平成23年1月策定）に掲げる基本理念の実現に向けては、更なる経営の効率化や新たな収益源の確保など「経営基盤の強化」を図ることが重要である。

そのため、県企業局（公）と県内市町水道事業者（公）の連携によるスケールメリットや民間（民）の経営ノウハウを生かした経営形態等の再構築と収益向上に向けた新たな取組などについて、公公民で調査・検討を行う。

イ 事業内容

（単位：千円）

区分	内容	予算額
経営形態等の再構築の検討	<ul style="list-style-type: none"> 公公民が連携した経営形態等の検討 水需要の変化に応じた県、市町の水道施設の最適化の検討 	9,000
収益向上に向けた取組の調査・検討	<ul style="list-style-type: none"> 海外・国内の水事情に係る情報収集及び現地調査等 水道水の新たな販売戦略、販路拡大の検討 	2,584
計		11,584

【参考 広島県営水道ビジョン（平成23年1月策定）】

